

具体的な解決策を、安全な道のために何が求められるか

153号線の安全を目指し、問題点を探ってきた153号線を中心に道路整備を考えるワークショップが第3回をむかえました。第3回のテーマは『どのような道路にするか考える』。冒頭には道路事業の進め方について伊那建設事務所からの説明、また羽北地区の道路懇談会に参加した浦野さんが羽北地区道路懇談会の様子の発表がありました。

現状の問題を解決するために具体的にどのような整備が必要か、どこをどう改善すれば153号線が安全な道になるか様々な意見が出されました。



第3回ワークショップの報告

WSの経過

第3回目のワークショップでは、テーマを『どのような道路にするか考える』とし、153号線の道路問題の解決に向けどのような整備が必要で、どのような順番で整備を進めれば効果的か、具体策について話し合いました。

次回のワークショップは引き続き具体的な整備がテーマです。今回のワークショップで出し合った意見をより進めて、整備の順番や道路の利用方法について考えてゆきます。第3回のワークショップの成果の報告は次号のワークショップニュースに第4回と合わせて掲載します。

今後の予定	回	テーマ	内容
	4	『地域としてどのように整備するかを考える』	・地域として、どのように整備していくのが良いか考えます。 ・整備の順番や道路の利用方法について考えます。
	5	『全体を確認する』	・整備効果を考慮した優先順位について全体で確認します。